

児童朝会 校長の話 11月1日

今日から11月になりました。早いものですね。今週の木曜日には来年度の1年生が健康診断に来ます。5年生は浅草小学校に来る子供たちのために素敵な名札を作ってくれました。きっと大喜びするでしょう。ありがとうございました。

先月、給食でシャインマスカットが出ましたね。覚えていますか。今、シャインマスカットがすごく人気です。最近、1年生から4年生の皆さんと遠足や社会科見学に行きましたが、お弁当のデザートにもってきている人をたくさん見かけ



ました。日本人の果物人気ランキングを調べてみました。1位は赤い果物です。答は「いちご」です。2位は黄緑色の果物です。答は「シャインマスカット」です。3位はピンク色の果物です。答は「桃」です。やっぱりシャインマスカットが2位に入っていました。

人気は高いのですが、とても値段が高いです。なぜ高いのか調べてみました。すると、人気があって買いたい人がたくさんいるのに、シャインマスカットは最近できた新しいブドウの種類なので、作っている農家が少ないそうです。それで、値段が高くなってしまいます。いつごろどうやってシャインマスカットができたのかというと、もともと「マスカット」というヨーロッパのブドウがありました。先生が子供の頃は、マスカットしかなくて味は同じですが、皮をむいて種を取って食べていました。日本はヨーロッパと違って雨が多く、



マスカットを作るには気候が適さず、病気になったり実が割れたりしてしまいます。それで、マスカットと日本の気候に合うアメリカのブドウと掛け合わせて新しい品種を作ったそうです。それでもなかなか美味しくならず、

20年くらいかけて何度も改良を重ねてできあがったのがシャインマスカットです。正式に登録されたのは15年前だそうです。

日本人は昔から果物を食べていたようです。甘いお菓子が無い時代は、デザートと言えは果物だったそうです。1300年くらい昔、奈良時代はどんな果物を食べていたかという、栗や柿、そして人気は「マクワウリ」です。シャインマスカットと同じで人気が高かったけれども、値段が高くてなかなか食べられなかったようです。



皆さんの口にシャインマスカットが届くといいですね。そして、また美味しい果物が給食に出るといいですね。